



園だより

平成 31 年 2 月発行

合志こども園 園長 松岡 貴子

発表会に来ていただきありがとうございました。

初めての会場での発表会。子ども達の持つ力に成長を感じるひと時でした。今回日々の取り組みを、それぞれの年齢において「一年を通して育んできた内容・経験」を基に、各クラス発表することが出来ました。子ども達の様子から、何を大切に日々を過ごしているのかを感じて頂けたでしょうか。

子ども達の成長には、保護者の皆様の関わりが重要です。今後とも、パートナーとしてご理解・ご協力をお願い致します。 ～職員一同～

春一番が吹き、梅の花もほころび始めては優しい香りを届けてくれる季節となりました。豆まきから始まった2月。子ども達は豆まきという伝承行事を体験する中で、自分を見つめ、「どんなことがあると嫌かな」と振り返ることで、心の中の弱い部分を追い出したいと考えることが出来ました。でも、今の自分にとって弱い部分は、本当に必要が無いことなのでしょうか。「病気になりたくない。泣き虫は恥ずかしいな」等、子ども達から意見が聞かれます。そんな時『自分にとって嫌なことが、相手に起こったとしたらどうかな?』と子ども達に問いかけると、**相手の気持ちに立って考える姿**が見られます。自分の周りに起こる出来事を、自分に置き換えて考える・感じる事が出来ることも、**人との関わり(=コミュニケーション)**に繋がり、**いい関係性を育んでいく**ことになるのです。

経験や活動にはそれぞれに意味があり、「なぜだろう。どうすればいいかな。」と少しだけ深く考えることで、色々な思いや発見が出来、考えを出し合い、さらに深めることが出来ます。**【自調自考、学び合い】**その発見こそが子ども達の成長には欠かせないことであり、更に一緒に考える場を共有することが、私達大人に求められる事です。**【情報の共有】**忙しい日々の中、ふっとした時間を見つけ(お風呂タイムやおやすみなさいタイム等いいですね)子どもに「これってなぜかな?」と投げかけてみてください。きっと素敵な時間を共有することができるとともに、子どもの果てしないイメージ力に感動すること間違いなしです。忙しいからこそ親子の時間を大事にし、幼児期でなければ体験できない関わりを持って頂きたいと思います。

保護者の皆様! 0歳から5歳の6年間はあっという間に過ぎ去ります。日々成長して

いる子ども達からのメッセージ！しっかり受け取って共感してください。認められることが、子ども達にとって最高の贈り物ですから。

さて、平成 30 年度も残すところあと 1 ヶ月となりました。一年を振り返るにはまだ早いようですが、幼児期に育むことが必要な<基本的生活習慣>について、ご家庭でも確認していく 1 ヶ月としてみてはいかがでしょうか。園生活においても、進級にむけて現状を確認し、課題を明確にして取り組む大切な時期だと捉え、3 月を過ごしていきます。小さな繰り返しを大切にすることが、習慣として身につくことに繋がります。家庭と園とが同じ方向性をもって同じ経験を重ねることが必要です。子ども達の「できた！すごいでしょう」の笑顔を輝かすため、一緒に取り組んでいきましょう。

0 歳からの積み重ねが自分で考えて行動する力を育みます



大人の模倣が身に付く第一歩です



先生も一緒に履く姿に言葉を合わせて見せます



日頃の積み重ねも大切です。手具を使いこなすには繰り返しやってみる！事が必要です。



見て！すごいね！認めることが大切です

3 月 <保護者参加行事>

- 2 日 お別れ遠足・・・親子遠足とし計画：保護者の皆様の交流も兼ねています
- 6 日 誕生会・・・3 月生まれのお友だちが待ちにまった会です(対象児の保護者)
- 16 日 重要事項説明会 (制度上、説明会を行う義務・説明を受ける義務がある)
 - ・次年度継続の世帯の方は、全員参加となります。必ずご出席ください。
 - ・詳細はプリントを再度ご確認ください。
- 23 日 卒園式・・・5 歳児保護者 4 歳児は会に参加します (送迎お願い致します)
 - ・10：30 開始 詳細は後日プリントを配布いたします。